

1. 本県周辺海域の概況(図1, 7/6現在)

- ・黒潮の流型は、蛇行型のB型で推移しています。黒潮の本流は、犬吠埼を離岸した状態で本県沖合を北東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯40° 30' 東経143° 00' 付近(八戸沖)にあります。親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域の海面水温は平年より高めで推移しています(気象庁6/30発表)。
- ・茨城県海域では、表層に暖水波及の影響が残っています。

2. 海洋観測結果(6/29~6/30, 7/1:調査船「いばらき丸」)

- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2~9に示しました。また, 各定線の鉛直水温図を図10~13に, 会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差)を図14~15に, 鉛直水温図(平年偏差)を図16~17に示しました。
- ・海面水温は, 会瀬沖で19.0℃~21.7℃, 大洗沖で18.7~21.8℃, 鹿島沖で20.0~22.5℃, 犬吠埼沖で20.2~24.0℃でした(①, 図2)。
- ・前月と比べると, 会瀬定線と沿岸域では昇温傾向でした。一方, 沖合域では黒潮が離岸した影響により降温しています(②)。
- ・平年と比べると, 表層では概ね全域で「平年並み～やや低め」でした。50m以深では, 沿岸域では「平年並み～やや低め」, 沖合域では「平年並み～やや高め」でした(③)。
- ・沿岸域では西向き~南向きの弱い潮流(~0.5ノット)が観測されています。また, 鹿島~犬吠埼の沖合域では黒潮の東北東への流れが観測されました(2.0~3.4ノット)。

3. 今後1か月の見通し

- ・黒潮は流路を変動し, 7月下旬には蛇行型のB型またはA型に移行する見込みです。
- ・親潮の面積は平年よりかなり小さめで推移する見通しで, 親潮第一分枝の先端は北緯41° 30' , 東経143° 00' (尻屋崎沖)に停滞するとみられ, 本県沖に直接親潮系冷水が影響することはないでしょう。
- ・水温を平年と比べると, 沿岸域では「平年並み」, 沖合域では暖水の影響が残り「平年並み～やや高め」で推移するでしょう。

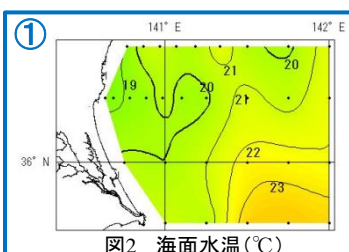
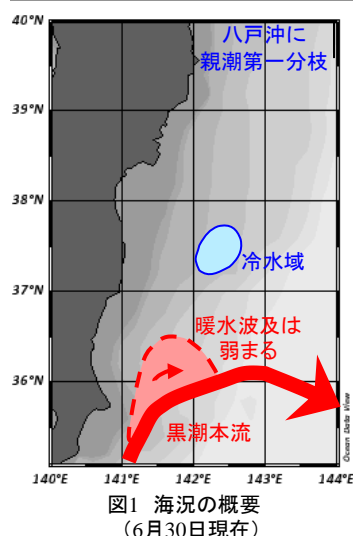


図2 海面水温(°C)

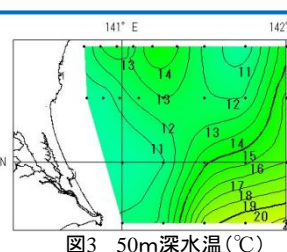


図3 50m深水温(°C)

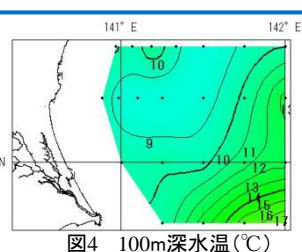


図4 100m深水温(°C)

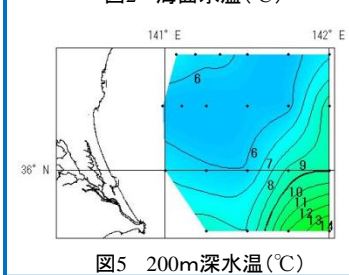


図5 200m深水温(°C)

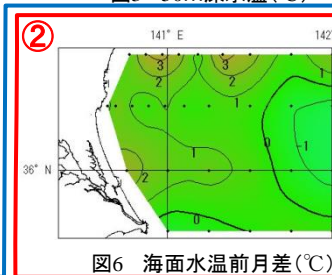


図6 海面水温前月差(°C)

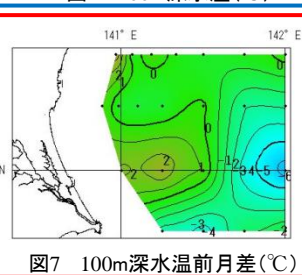


図7 100m深水温前月差(°C)

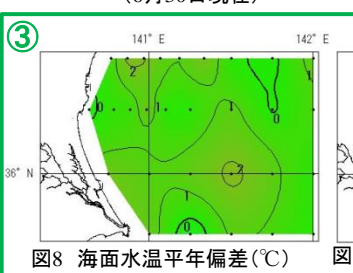


図8 海面水温平年偏差(°C)

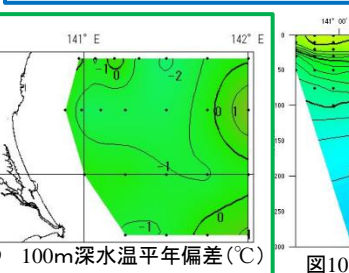


図9 100m深水温平年偏差(°C)

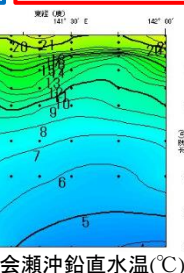


図10 会瀬沖鉛直水温(°C)

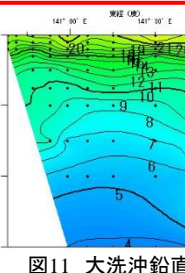


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

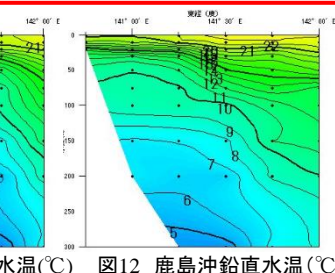


図12 鹿島沖鉛直水温(°C)

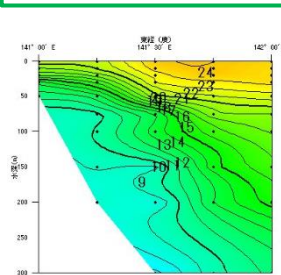


図13 犬吠埼沖鉛直水温(°C)

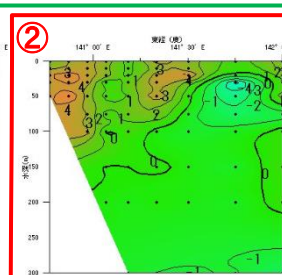


図14 会瀬沖鉛直水温前月差(°C)

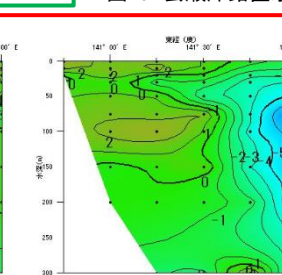


図15 鹿島沖鉛直水温前月差(°C)

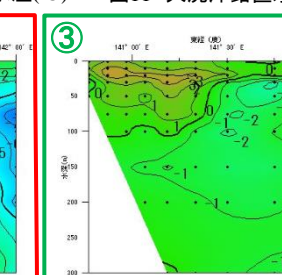


図16 会瀬沖鉛直水温平年偏差(°C)

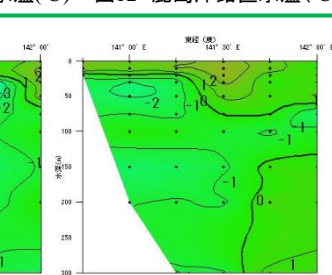


図17 鹿島沖鉛直水温平年偏差(°C)